



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ミラティブ 上場取引所 東  
 コード番号 472A URL <https://mirrativ.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者 (氏名) 赤川 隼一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 須山 敏彦 (TEL) 03(6910)4866  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,952	—	257	—	239	—	223	—
2025年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 223百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	13.20	12.69
2025年12月期第1四半期	—	—

(注) 2025年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	5,185	3,769	72.7
2025年12月期	5,240	3,545	67.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,768百万円 2025年12月期 3,545百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,398	16.8	1,109	217.6	1,036	261.0	962	30.2	56.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期1Q	16,929,750株	2025年12月期	16,927,750株
② 期末自己株式数	2026年12月期1Q	－株	2025年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期1Q	16,928,550株	2025年12月期1Q	－株

- （注）1. 2025年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年12月期第1四半期の「期中平均株式数」は記載しておりません。  
2. 2025年8月14日開催の取締役会において、A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式のすべてについて、定款に定める取得条項に基づき取得することを決議し、2025年8月29日付で自己株式として取得し、その対価としてA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式1株につき、それぞれ普通株式1株を交付しております。また、同日付ですべてのA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式について、会社法第178条の規定に基づき消却しております。なお、当社は、2025年8月29日開催の臨時株主総会により、2025年8月29日付で種類株式を発行する旨の定款の定めを廃止しております。  
3. 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

当社グループは、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、「わかりあう願いをつなごう」というミッションのもと、「好きでつながり、自分の物語（ナラティブ）が生まれる居場所」をビジョンとして掲げ、ライブ動画配信プラットフォーム「Mirrativ」（以下「ミラティブ」という。）事業を主軸として展開しております。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や春季労使交渉における高水準の賃上げの継続等を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、米国の通商政策を巡る不確実性の高まりや中東地域をはじめとする地政学リスクの継続等から、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが属するデジタルエンターテインメント市場においては、経済産業省が2025年6月に策定した「エンタメ・クリエイティブ産業戦略」において、世界のコンテンツ市場規模は2018年から2027年までCAGR5%で成長すると予測されているなど拡大基調が継続しております。政府は「新たなクールジャパン戦略」（2024年6月 知的財産戦略本部決定）においてコンテンツ産業を基幹産業と位置けるとともに、経済産業省が2025年6月に公表した「エンタメ・クリエイティブ産業戦略」においてコンテンツ産業の海外売上高20兆円の実現に向けた5カ年アクションプランが策定されるなど、官民連携による取組が進んでおります。こうした環境のもと、オンラインゲーム、ライブ配信、VTuber等の領域は総じて拡大基調が継続しております。

このような状況の中、当社グループは、ミラティブ上において、「エモモ」と呼ばれる独自のアバターを使用したゲーム実況・ライブ動画配信を行うサービスを提供しているほか、ゲームとゲーム実況を融合した体験である「ライブゲーミング」という新領域でのサービス展開も行ってしております。また、ミラティブ外の配信者に対しても、配信を盛り上げるコンテンツや収益機会の提供等を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、ミラティブにおいて、IPコラボイベントを含む新たなエモモアイテムをリリースし、当社独自の大型ランキングイベントを開催する等、ユーザーエンゲージメントの向上に資する施策を継続的に実施しました。また、連結子会社の株式会社アイブレイドにおいて、VTuberを活用したゲームパブリッシャー向けプロモーション施策や音楽イベントを開催する取り組み等を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,952,337千円、営業利益は257,136千円、経常利益は239,143千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は223,464千円となりました。

また、当社グループは、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて54,982千円減少し、5,185,510千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて36,223千円減少し、4,284,241千円となりました。これは主に、現金及び預金が17,563千円増加した一方、売掛金が57,824千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて18,759千円減少し、901,268千円となりました。これは主に、投資有価証券が15,833千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて278,552千円減少し、1,416,242千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて202,739千円減少し、1,108,099千円となりました。これは主に、未払金が20,617千円、未払法人税等が140,387千円及び未払消費税等が28,602千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて75,813千円減少し、308,143千円となりました。長期借入金が75,813千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて223,570千円増加し、3,769,267千円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が223,464千円増加したことによるものであります。なお、2026年3月5日開催の取締役会決議に基づき行われた、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分により、資本準備金を2,231,074千円減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替え、当該その他資本剰余金2,231,074千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより欠損填補を行っております。これによる純資産に与える影響はありません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想については、2026年2月13日に開示した連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,392,665	3,410,229
売掛金	856,892	799,067
契約資産	7,422	8,958
棚卸資産	108	382
前払費用	61,692	64,155
その他	1,683	1,448
流動資産合計	4,320,464	4,284,241
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	22,000	20,435
その他（純額）	6,411	6,615
有形固定資産合計	28,412	27,051
無形固定資産		
のれん	25,025	23,461
無形固定資産合計	25,025	23,461
投資その他の資産		
投資有価証券	225,002	209,168
繰延税金資産	569,045	569,045
敷金及び保証金	72,541	72,541
投資その他の資産合計	866,589	850,755
固定資産合計	920,027	901,268
資産合計	5,240,492	5,185,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	306,718	313,032
未払費用	179,935	170,551
契約負債	140,180	125,062
賞与引当金	1,600	2,800
未払金	107,245	86,628
未払法人税等	168,272	27,884
未払消費税等	104,029	75,426
預り金	42,084	45,940
1年内返済予定の長期借入金	260,772	260,772
流動負債合計	1,310,838	1,108,099
固定負債		
長期借入金	383,956	308,143
固定負債合計	383,956	308,143
負債合計	1,694,794	1,416,242
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	565,383	565,436
資本剰余金	5,300,317	3,069,296
利益剰余金	△2,320,411	134,126
株主資本合計	3,545,289	3,768,859
新株予約権	408	408
純資産合計	3,545,697	3,769,267
負債純資産合計	5,240,492	5,185,510

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,952,337
売上原価	1,232,337
売上総利益	719,999
販売費及び一般管理費	462,862
営業利益	257,136
営業外収益	
受取利息	491
為替差益	0
雑収入	241
営業外収益合計	733
営業外費用	
支払利息	2,824
持分法による投資損失	15,833
雑損失	67
営業外費用合計	18,725
経常利益	239,143
税金等調整前四半期純利益	239,143
法人税等	15,679
四半期純利益	223,464
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,464

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 2026年1月1日  
至 2026年3月31日)

四半期純利益	223,464
四半期包括利益	223,464
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	223,464

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年3月5日開催の取締役会において、会社法第459条第1項第2号及び第3号の規定による当社定款の定めに基づき、会社法第448条第1項の規定に従い資本準備金を2,231,074千円減少させ、同額をその他資本剰余金に振り替えております。また、会社法第452条の規定に従い、その他資本剰余金を2,231,074千円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補を行っております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	3,833千円
のれんの償却額	1,564千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。